

令和 8 年 6 月 15 日
三重県総務部デジタル推進局

第 2 期三重県 DX 推進基盤の整備に係る情報提供依頼書

1 背景

本県では、人口減少・少子高齢化に伴い、行政ニーズの多様化や課題の複雑化が進む一方、自治体における経営資源が大きく制約を受けることも長期的には想定される中、デジタル技術を活用して課題等を解決し、持続的な行政運営を実現する「行政 DX」の推進に着手しており、職員の意識改革やデジタルスキル向上などの「人材育成」と、デジタル技術の利活用を支える「基盤整備」を推進の両輪と捉え、積極的な取組を進めています。

令和 4 年度には、業務効率と生産性の向上、県民目線の行政サービスの継続的な提供を実現していくことを目的に、職員の柔軟で多様な働き方や、迅速な情報共有・意思決定、さらには、データ利活用を前提とした政策立案や行政サービスの提供を可能にする「三重県 DX 推進基盤」（以下、「現行システム」という。）を整備しました。

現行システムは、令和 10 年 3 月末に保守期限を迎えるため、第 2 期三重県 DX 推進基盤（以下、「次期システム」という。）の構築に向けて、次期システムの全体像や機能の概要を明確にした構想を策定するとともに、調達に向けた詳細要件等を検討する作業を進めています。

2 情報提供依頼の目的

概要構想に基づく次期システムを構築するにあたり、コミュニケーション基盤及びセキュリティ基盤について、現時点で検討している要件を示したうえで、要件の実現可能性、実現方法、さらには、必要となる費用の目安、実現に係るスケジュール等を把握し、調達仕様書で求める詳細要件等を決定することを目的に情報提供を依頼するものです。

3 資料

- 別紙 1 第 2 期三重県 DX 推進基盤概要構想書
- 別紙 2 第 2 期三重県 DX 推進基盤整備及び運用保守業務(コミュニケーション及びセキュリティ基盤)に係る要件一覧(案)兼回答様式
- 別紙 3 第 2 期三重県 DX 推進基盤整備及び運用保守業務(コミュニケーション及びセキュリティ基盤)に係るスケジュール(案)
- 別紙 4 第 2 期三重県 DX 推進基盤関連契約一覧
- 別紙 5 三重県 DX 推進基盤(現行システム)の概要
- 別紙 6 三重県 DX 推進基盤共通仕様書(現行システム仕様書)
- 別紙 7 三重県 DX 推進基盤詳細仕様書(現行システム仕様書)
- 別紙 8 三重県統合認証管理基盤システム仕様書(現行システム仕様書)
- 別紙 9 三重県統合認証管理基盤システム詳細仕様書(現行システム仕様書)
- 別紙 10 見積書様式

4 情報提供依頼事項

3 の資料を参考に、以下の項目に基づき提案をお願いします。

なお、提案は構成要素の一部項目(ソリューション等)であってもかまいません。

ただし、一部項目の提案であっても「(5)運用要件」及び「(6)費用積算」についても

あわせて情報提供をお願いします。

(1) 情報提供依頼の範囲

情報提供依頼の範囲は、別紙1「第2期三重県DX推進基盤概要構想書」の4-2-1に示す、「第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務(コミュニケーション及びセキュリティ基盤)」の調達範囲とします。

(2) 要件(案)

別紙2「第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務(コミュニケーション及びセキュリティ基盤)に係る要件一覧(案)兼回答様式」を参照してください。

なお、「(参考)現時点での想定製品」欄に記載の製品については、あくまで記載の要件を満たすと考えられる製品の例を示すものです。特定の製品導入を示唆または確定するものではありませんので、その旨ご留意願います。

(3) 全体構成

(2)に基づき、「コミュニケーション基盤」及び「情報セキュリティ基盤」の全体構成について提案してください。

提案は自由様式としますが、別紙2「第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務(コミュニケーション及びセキュリティ基盤)に係る要件一覧(案)兼回答様式」の「(回答欄)実施可否」及び「(回答欄)想定製品、構成等」欄に必要事項を記入し、提案書に含めることとしてください。

また、別紙「第2期三重県DX推進基盤概要構想書」に示す次期システムの構想を参考に、利便性向上及びセキュリティ確保の両面から、優れた構成があれば、積極的な提案をお願いします。

なお、他自治体や民間事業者の事例等により、(2)に示す要件を満たすために有効な機能や形態があれば、積極的な提案をお願いします。

(4) 構成要素

「コミュニケーション基盤」及び「情報セキュリティ基盤」について、適用可能と考えられる具体的な製品またはサービスを提案してください。

また、それぞれの製品またはサービスを導入するにあたり、追加で必要となる仕様要件等があれば提案してください。

なお、それぞれの製品提案にあたっては、製品の特徴のみならず、機能及び運用の両面で優位性について記載してください。

(5) 運用要件

保守・運用方法について提案してください。

ただし、保守・運用は、24時間365日行うことを前提とし、リモートによる保守・運用も可とすることを前提としてください。

(6) 費用積算

業務区分(設計、構築、移行、保守・運用)ごとに7年間の年度別費用を記載してください。

記載にあたっては、各サービスや製品の価格は、可能な限り、定価だけでなく実売価格での見積りをお願いします。

なお、見積書については別紙様式による提出をお願いします。様式に当てはまらない形態の場合は任意様式での提出でかまいませんが、業務区分や年度別費用がわかるよう作成してください。

(7) ライセンス

必要となるライセンスは、下記を参考に算定してください。

ア 算定条件

- ユーザ 7,700 名（一人一台 PC 利用：5,850 名、共用 PC 利用：1,850 名）
一人一台 PC のうち、庁外持ち出し PC：約 4,000 台
 - デバイス 約 10,000 デバイス
- イ 現行ライセンス一覧
- 統合ツール
Microsoft Office 365 E3
Microsoft Enterprise Mobility + Security E3
 - ビジネスチャット
slack
 - SASE
PaloAlto 社 Prisma Access
 - 接続用ファイアウォール
PaloAlto 社 PA-3420（2 台冗長構成）
 - EPP
Microsoft Defender
 - EDR
Tanium
 - オンプレミス認証基盤
Active Directory(Windows Server 2019)
 - IDaaS
Microsoft Entra ID P1(EMS E3 に含む)
 - 資産管理ソフト
SKYSEA Client View

(8) スケジュール

令和 8 年 12 月から令和 9 年 9 月の間で設計及び構築作業を行うと仮定し、スケジュール（設計、構築、移行、保守・運用）を提案してください。

詳細は、別紙「第 2 期三重県 DX 推進基盤整備及び運用保守業務(コミュニケーション及びセキュリティ基盤)に係るスケジュール（案）」を参照してください。

(9) その他

近年、AI 技術の急速な進展に伴い、サイバー攻撃の高度化・自動化が進展するとともに、既存の防御手法を回避する新たな侵入手法の出現が想定されており、自治体等のネットワークに対する重大なセキュリティ脅威となりつつあります。

特に、従来の攻撃手法とは異なり、フロンティア AI や大規模言語モデル（LLM）を悪用した攻撃によって、攻撃の生成・最適化・高度ななりすまし等が容易になるなど、従来の対策では十分に対応できない新たな脅威への対応が喫緊の課題となっています。

こうした状況をふまえ、これらの新たな脅威に対応するソリューション等があれば、上記記載事項に加え、技術的観点および運用面の観点から、積極的なご提案をお願いします。